

2. インストール

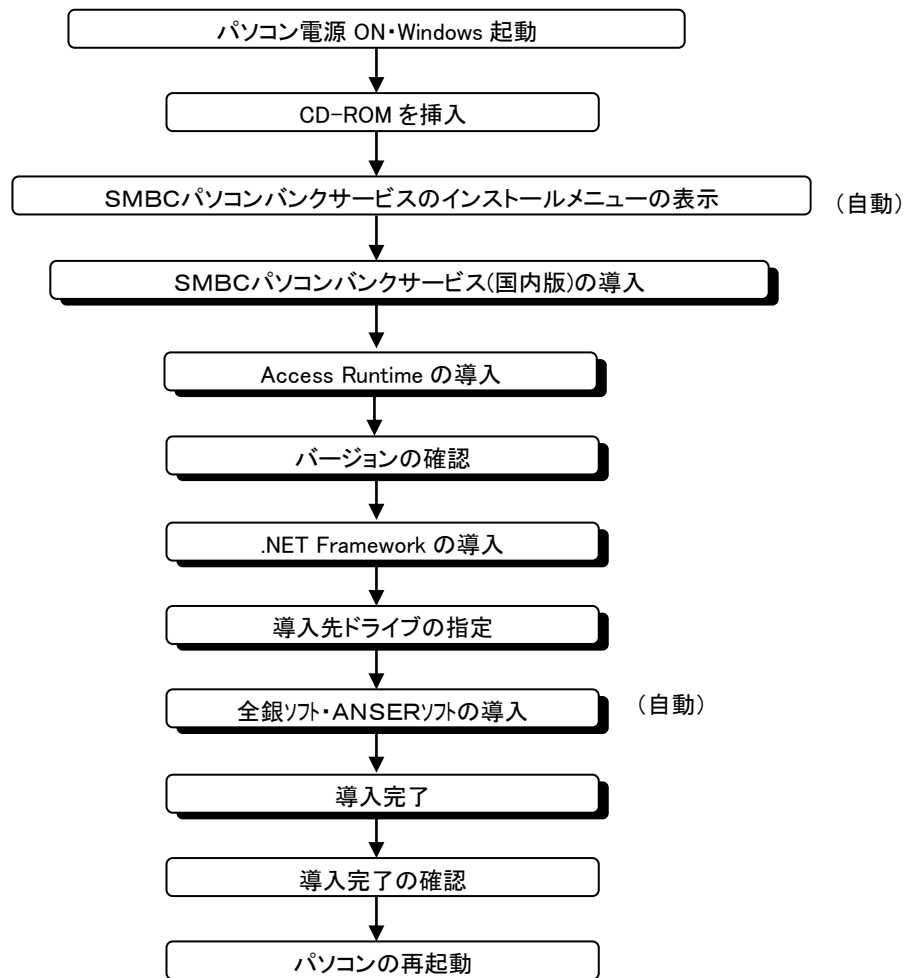
2. 1 SMBCパソコンバンクサービス(国内版)の導入

《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》の新規導入手順について説明します。

1 注意事項

- (1) 《SMBCパソコンバンクサービス(国内版)》はパソコンのハードディスク上に導入します。
※ ネットワーク上のディスクなどには導入できません。
- (2) 導入の途中で中断することは避けてください。
不要なファイルがハードディスク上に残ることがあります。
- (3) 導入の途中で画面（ウィンドウ）の切り替えを行うと、導入操作画面が表示されない場合があります。この時は、導入操作画面が表示されるまで順次画面切り替えを行ってください。
- (4) 導入後は必ずパソコンを再起動してください。再起動せずにご使用された場合、動作が不安定になることがあります。
- (5) CD-ROM は、大切に保管してください。

2 導入手順



SMBCパソコンバンクサービス（国内版）の導入

1. セットアップの開始

- （１） CD-ROMドライブにCD-ROMをセットしてください。自動的にインストール時のご注意画面が表示されます。

※インストールが自動的に開始されない場合は、エクスプローラでCD-ROMドライブの中にある SetupMenu.exe を実行してください。

- （２） インストールするコンピュータ本体に Microsoft 社提供の Office シリーズを導入済みの場合、Office シリーズのバージョンにより、対応する Access Runtime が異なります。導入済みの Office バージョンの確認方法は下記【導入済み Office のバージョンの確認方法】をご覧ください。

※インストールには Windows の管理者権限（アドミニストレータ）が必要です。

No.	導入済みの Office バージョン	導入する Access Runtime
1	なし	Access Runtime 2016
2	Office2013	Access Runtime 2013
3	Office2016（MSI 形式）	Access Runtime 2016
4	Office2016（C2R 形式）	Access Runtime 2013
5	Office2019	Access Runtime 2013
6	Office365	Access Runtime 2013

【導入済み Office のバージョンの確認方法】

パソコンバンクサービス（国内版）を導入予定のパソコンに Office が導入されている場合、Office のバージョン情報をご確認ください。

確認後、導入する AccessRuntime を上記の表で確認したうえでインストール行ってください。
以下は Excel を使った確認方法です。

- ① Excel を起動し、[ファイル]タブをクリックしてください。

- ② 展開したメニューより「アカウント」をクリックします

- ③ 『製品情報』画面が表示されますので、Excel のバージョン情報でバージョンを確認します。

図 1 Office2016（MSI 形式）



※確認結果が Office2016 だった場合

Office2016 の場合、2-4 ページの表 (No3, No4) の通り、MSI 形式、C2R 形式で導入する AccessRuntime が異なります。その場合は『製品情報』画面の「更新オプション」の有無をご確認ください。

更新オプション：なし⇒MSI 形式（図 1）

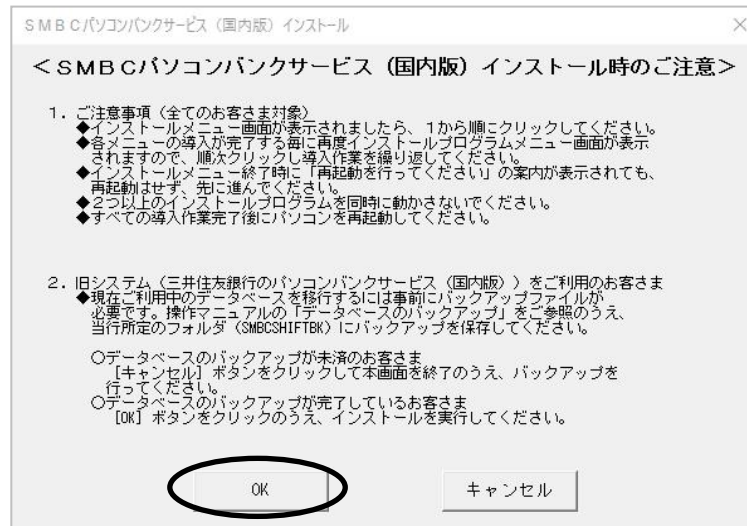
更新オプション：あり⇒C2R 形式（図 2）

図 2 Office2016（C2R 形式）



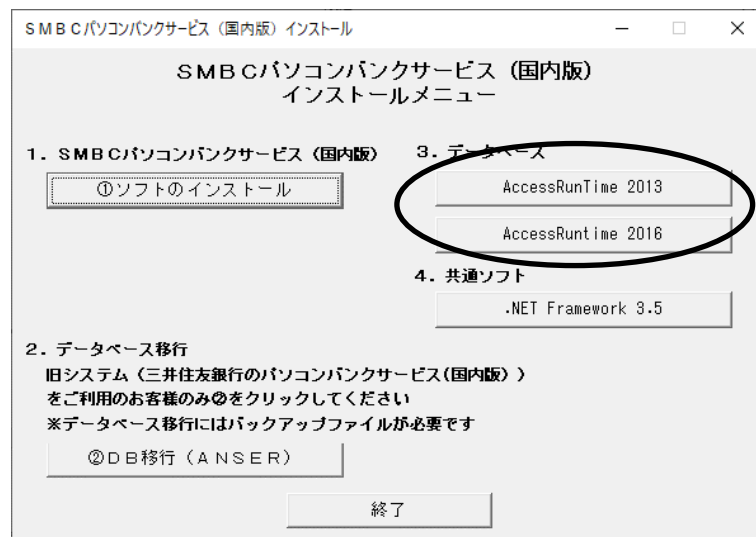
（３） AccessRuntime 2013/2016 のインストールを行います。

① **OK** ボタンをクリックしてください。

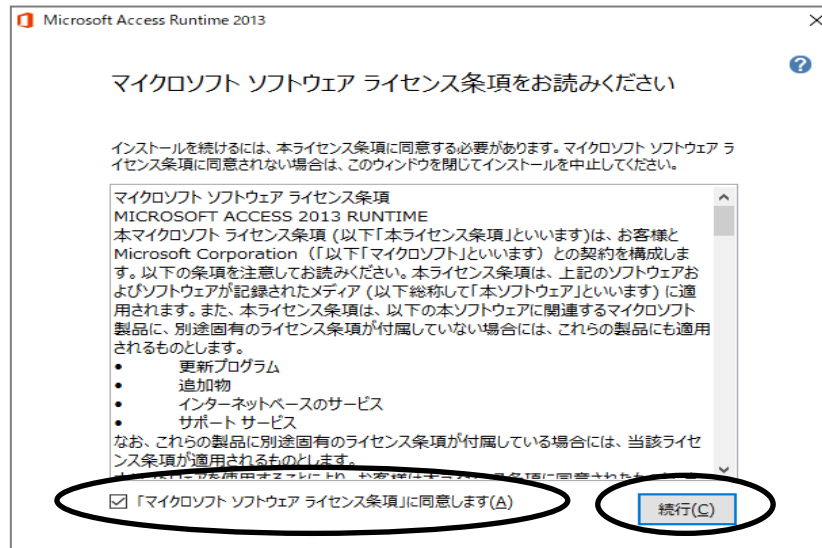


② 『インストールメニュー』画面が表示されますので、事前に確認の Office のバージョン情報を元にいずれかをクリックしてください。

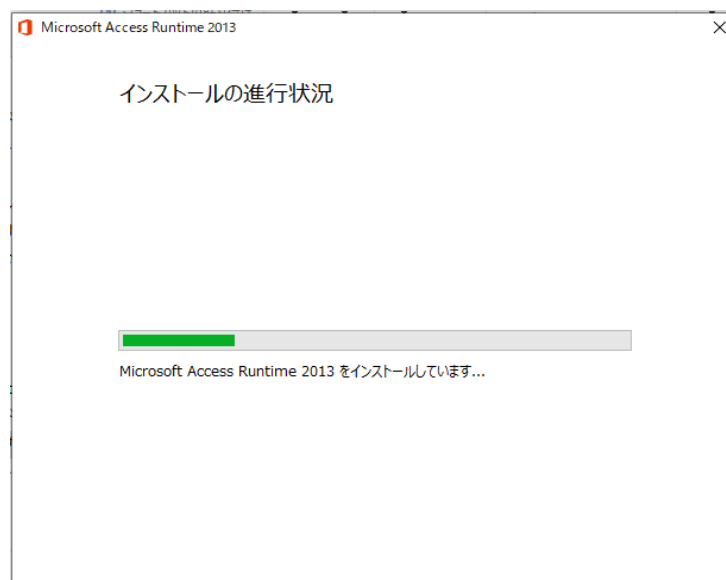
- ・ AccessRuntime2013
- ・ AccessRuntime2016



- ③ 「マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項に同意します」にチェックし、**続行**ボタンをクリックしてください。



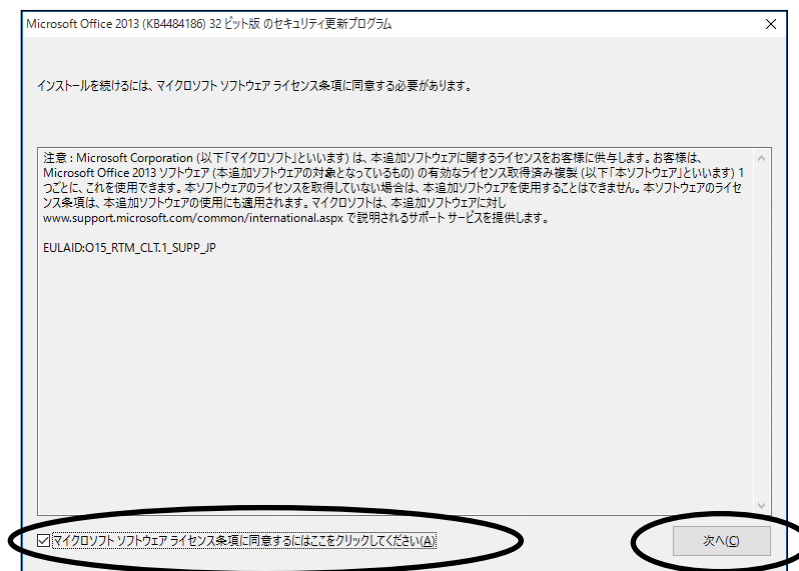
- ④ インストールが開始されますので、100%になるまでお待ちください。



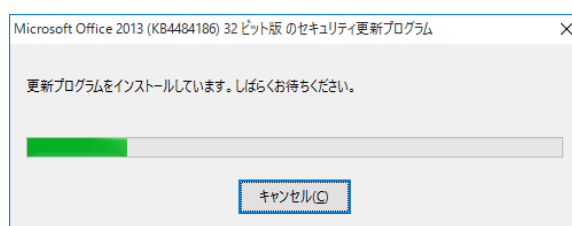
- ⑤ 『インストール完了』画面が表示されます。**閉じる**ボタンをクリックしてください。



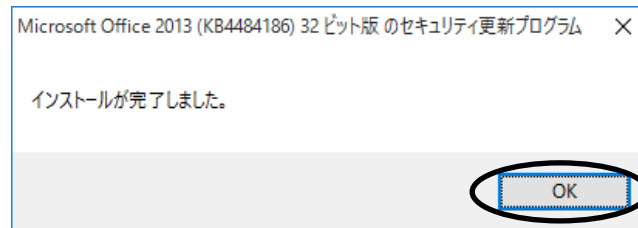
- ⑥ Microsoft Office のセキュリティ更新プログラムが表示されます。
「マイクロソフト ソフトウェアライセンス条項に同意するにはここをクリックしてください」にチェックし、**次へ**ボタンをクリックしてください。



- ⑦ インストールが開始されますので、100%になるまでお待ちください。

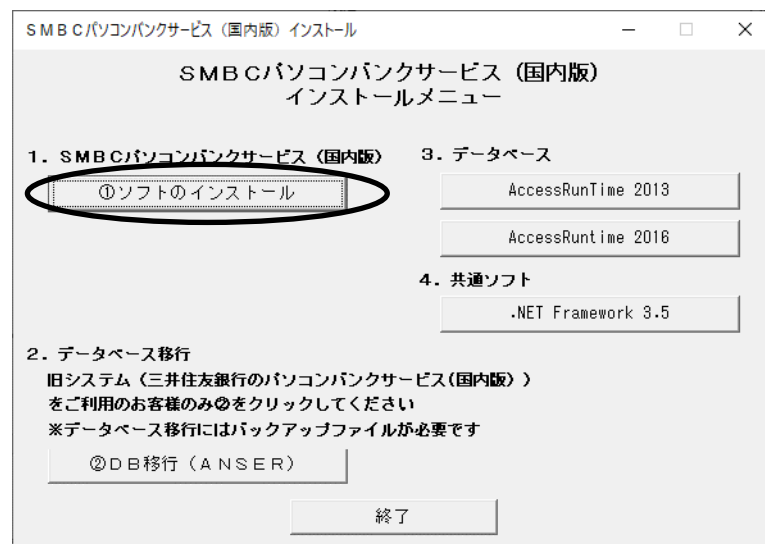


- ⑧ 『インストール完了』画面が表示されます。**OK**ボタンをクリックしてください。

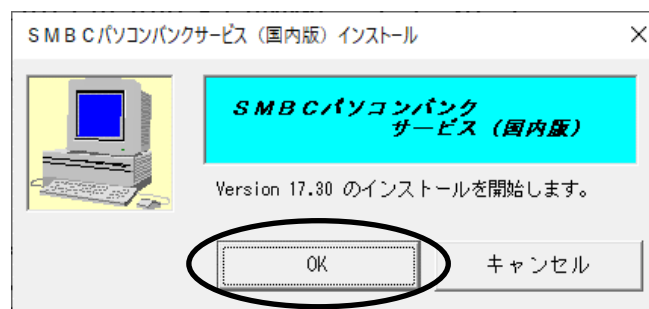


- (4) パソコンバンクサービス（国内版）のバージョンの確認を行います。

- ① 『インストールメニュー』画面が表示されますので、**①ソフトのインストール**をクリックしてください。



- ② バージョンの確認画面が表示されますので、バージョンが 17.30であることを確認のうえ、**OK**ボタンをクリックしてください。

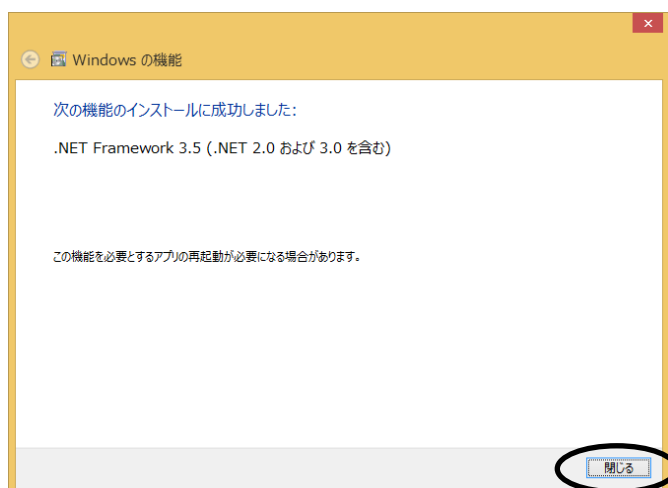


（５）『.NET Framework3.5』が導入されていない場合、以下の画面が表示されます。

- ① “この機能をダウンロードしてインストールする”を選択してください。必要ファイルが導入されるまでしばらくお待ちください。

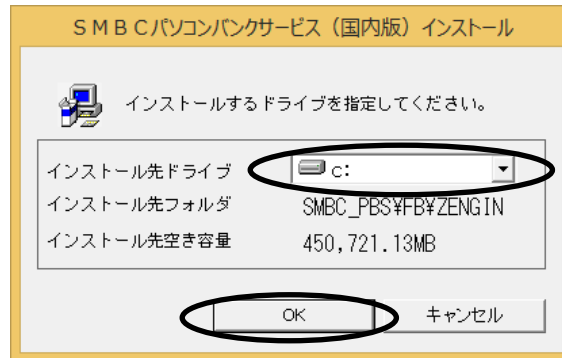


- ③ 導入が完了すると「インストールに成功しました」のメッセージが表示されます。**閉じる**ボタンをクリックしてください。



（６）『導入先ドライブ指定』画面が表示されます。

インストールドライブを選択のうえ、**OK**ボタンをクリックしてください。



<エラーが発生した場合>

【原因①】ハードディスクドライブ以外のドライブを指定

指定したドライブがハードディスクでない場合は、以下のメッセージが表示されます。

OKボタンを押し、ハードディスクドライブを選択し直してください。



【原因②】容量不足

ドライブの空き容量が足りない場合は、以下のメッセージが表示されます。

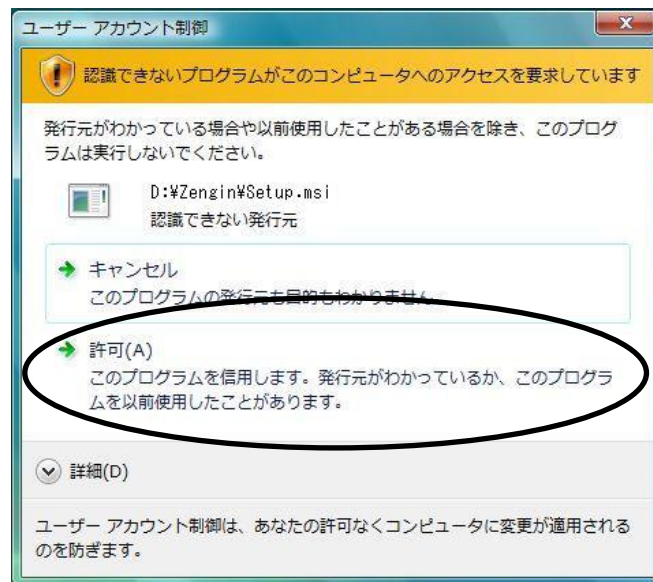
OKボタンを押し、指定したハードディスクの空き容量が十分であるかどうかをご確認ください。



※Windows が導入されているドライブとインストール先のドライブが異なる場合は、両方のドライブの空き容量をご確認ください。

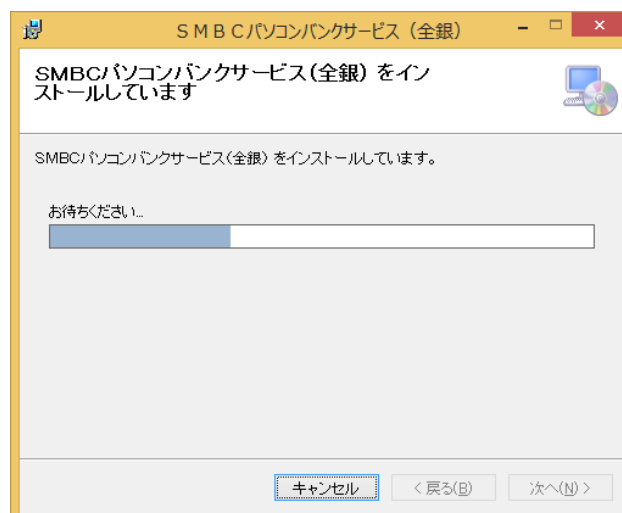
2. 各種ソフトの導入

インストーラにはコードサイン認証が施されているため、導入の際に以下メッセージが表示されます。**許可**をクリックしてください。



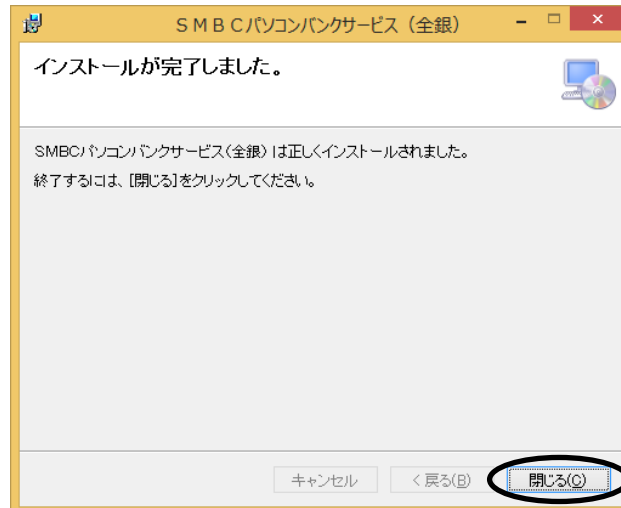
(1) 『インストールの準備中』画面が表示され、全銀ソフト導入を開始します。

①進捗状況が表示されます。ゲージが100%になるまでお待ちください。



②100%になると『インストールが完了しました』画面が表示されます。

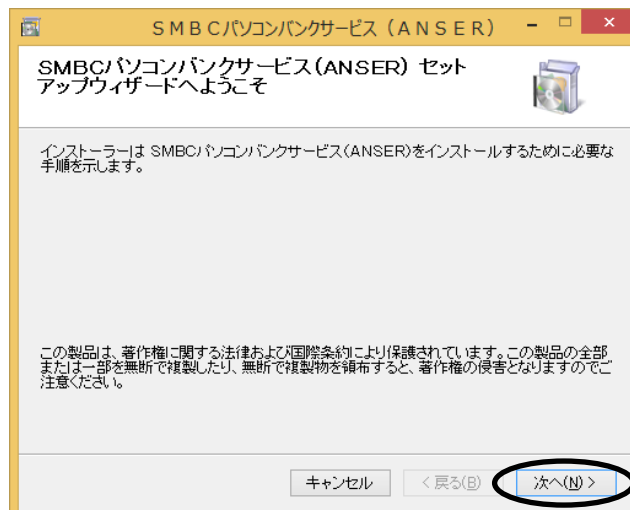
閉じる ボタンをクリックしてください。



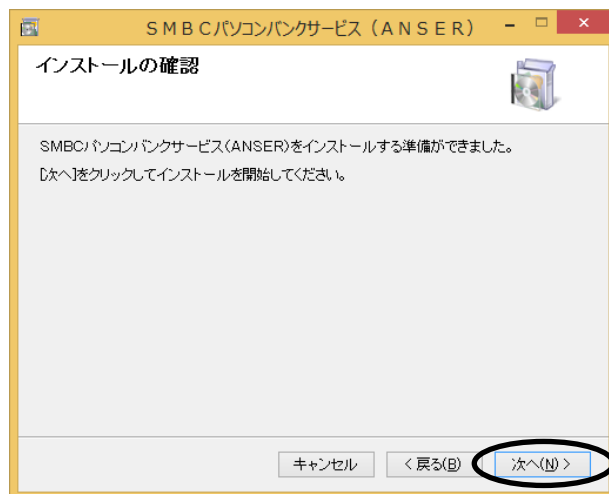
(2) 続いて『インストールの準備中』画面が表示され、ANSERソフト導入を開始します。

① セットアップウィザードが起動しますので**次へ** ボタンをクリックしてください。

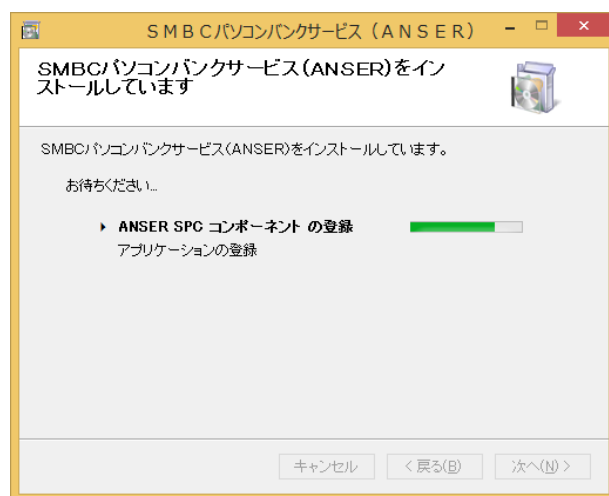
※ ANSERソフト導入をキャンセルする場合は**キャンセル** ボタンをクリックしてください。



- ② 『インストールの確認』画面が表示されます。[次へ] ボタンをクリックしてください。

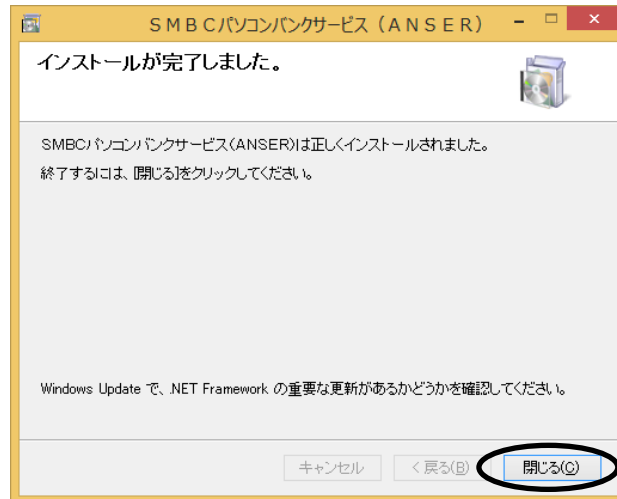


- ③ 進捗状況が表示されます。ゲージが100%になるまでお待ちください。



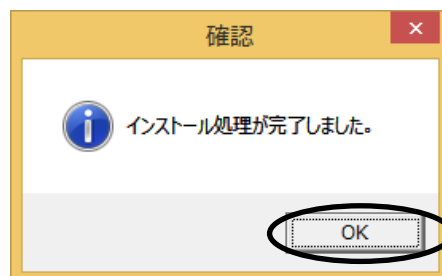
- ③ 100%になると『インストールが完了しました』画面が表示されます。

閉じる ボタンをクリックしてください。



- (3) ソフトの導入が完了すると「初期環境ファイルの設定」を自動的に行います。

処理が終了すると以下確認画面が表示されますので、**OK**ボタンをクリックしてください。



3. SMBC パソコンバンクサービス（国内版）の導入確認方法

導入処理が終了すると以下のようになります。

◆ 新規導入

- (1) 導入時に指定したドライブに[SMBC_PBS]フォルダが作成されます。
- (2) Windows の スタート ボタンのプログラムメニューに「SMBC パソコンバンクサービス（国内版）」のグループアイコンが作成されます。
- (3) ≪SMBCパソコンバンクサービス(国内版)≫のショートカット／アイコン

① SMBCパソコンバンク… サービス（国内版）	≪SMBCパソコンバンクサービス(国内版)≫をご利用できます。
② DB メンテナンス（全銀）…	≪SMBCパソコンバンクサービス(国内版)≫で使用しているデータベースの最適化、バックアップ、復旧ができます。
③ DB メンテナンス（ANSER）…	ANSERサービスで使用しているデータベースのメンテナンスができます。（詳細はANSERサービスの操作マニュアルをご覧ください）
④ ファイルポスト閲覧…	データ伝送サービスでの転送機能をご利用の場合、転送データの確認ができます。

※ 上記②の項目については「13. システムの管理」（13-1ページ）を参照してください。

※ 上記③の項目についてはANSERサービスが導入されている場合に作成されます。

※ 上記④「ファイルポスト閲覧」をご利用の場合、転送先フォルダのネットワークドライブの設定が必要となります。

4 パソコンの再起動

- (1) CD-ROM を取り出してください。
- (2) Windows を終了させ、パソコンを再起動してください。

【ご注意】

パソコンを再起動せずにご利用すると動作が不安定になる場合があります。